

TSE:9531

# 2025年度（2026年3月期） 第3四半期決算説明会

2026年1月30日

Copyright © TOKYO GAS Co., Ltd. All Rights Reserved.



## 目次

### 1 2025年度第3四半期決算概要

- ① ROE8%達成に向けた進捗
- ② 決算概要
- ③ セグメント概況
- ④ 連結貸借対照表の概要
- ⑤ 23-25年度中計投資計画 進捗状況

### 2 2025年度第3四半期決算詳細 (データ編)

- ① 実績 対 前年同期
- ② 見通し 対 前回見通し / 対 前年度

### 3 参考

- ・ 原油価格・為替レート変動の粗利影響感度  
(都市ガス)
- ・ 原油価格・為替レート

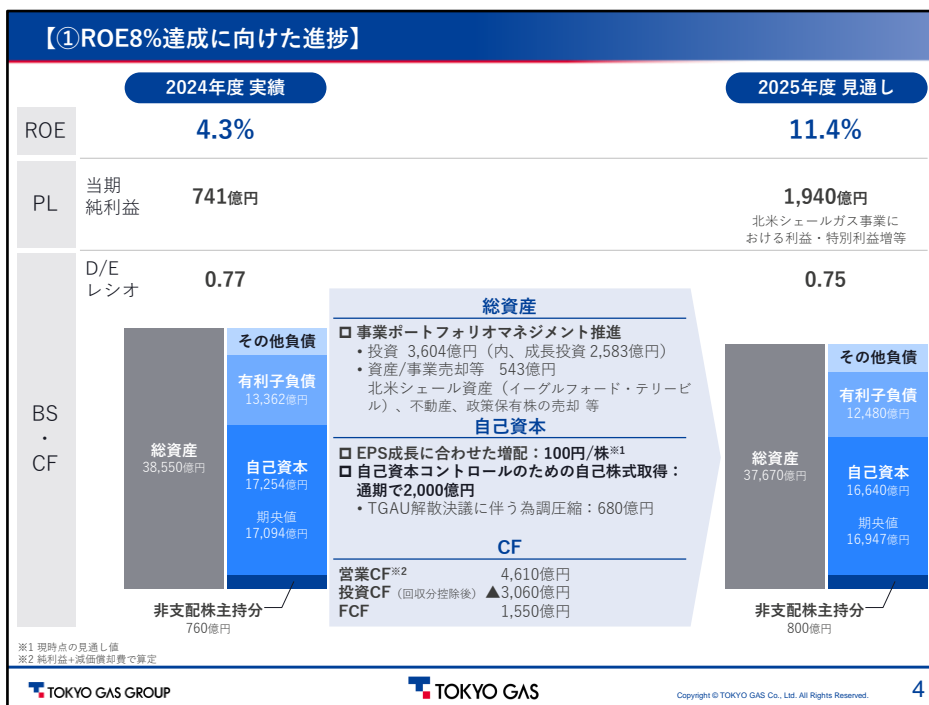
※2024年度末より、Tokyo Gas America Ltd.及びその傘下連結子会社において従来の国際財務報告基準(IFRS)にかえて米国会計基準を適用しており、2024年度第3四半期の数値については、当該会計方針の変更を反映した適及適用後の数値を記載。

#### <見通しに関する注意事項>

このプレゼンテーションに掲載されている東京ガスの現在の計画、見通し、戦略、その他の歴史的事実でないものは、将来の業績に関する見通しであり、これらは現在入手可能な情報から得られた東京ガスの経営者の判断に基づいております。実際の業績は、さまざまな重要な要素により、これら業績見通しとは大きく異なる結果となりうることをご承知おきください。実際の業績に影響を与えうる重要な要素には、日本経済の動向、原油価格の動向、気温の変動、円ドルの為替相場、ならびに急速な技術革新と規制緩和の進展への東京ガスの対応等があります。

# 1

## 2025年度 第3四半期決算概要



今年度は「ROE 8%の必達」を掲げて取り組んでおりますが、セグメント利益の順調な進捗、不動産売却に伴う固定資産売却益等の特別利益計上を踏まえて、今年度のROEは11.4%を見込んでおります。

3Q実績につきましては、計画に対して概ね順調に進捗していると評価しています。また、年度見通しにつきましては、セグメント利益は足元の状況を踏まえて上方修正した一方で、特別損益の状況を踏まえ、親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、前回見通しである1,940億円を据え置いております。

BSについては、事業ポートフォリオマネジメントを引き続き推進し、成長投資と非効率資産の売却等を進めることで、総資産は前期末から1,120億円減の3兆7,670億円となります。

また、新しい株主還元方針にもとづいた100円への増配や現在進めている自己株取得の効果により、期末自己資本は1兆6,640億円となる見込みです。

【②決算概要】 2025年度第3四半期 サマリー

詳細はP.18

- ・ タイムラグ影響に伴うガス単価差や電力販売量増等による「エネルギー・ソリューション」および、北米シェール販売単価増に伴う「海外」の増益を受けて、セグメント利益は増益。
- ・ 1Qに計上した東京ガスオーストラリア社解散決議に伴う為替換算調整勘定取崩益に加え、3Qにて不動産等固定資産売却益および一部国内再エネ事業の減損を計上したことにより、当期純利益は前年同期比1,327億円の増益。
- ・ セグメント利益の進捗は年度計画に対し順調に推移。

(単位：億円)

	2025年度 3Q実績	2024年度 3Q実績	増減	主な増減要因
売上高	20,396	18,437	1,959	
営業利益	1,382	737	645	
セグメント利益 (営業利益+持分法損益)	1,397	793	604	
エネルギー・ソリューション	1,359	963	396	ガス：タイムラグ影響に伴う単価差等による利益増等 電力：小売・卸の販売量増加および一過性費用の剥落等による利益増等
ネットワーク	▲190	▲221	31	託送供給収益増等
海外	483	137	346	北米シェールガス事業の販売単価上昇による利益増等
都市ビジネス	18	109	▲91	ホテル改修工事関連費用増、休業に伴うホテル事業利益減等
経常利益	1,333	650	683	
特別損益	895	▲31	926	東京ガスオーストラリア社の解散決議に伴う為替換算調整勘定取崩益の計上による増益、固定資産（不動産）売却による増益、一部国内再エネ事業で減損が発生したことによる減益等
親会社株主に帰属する当期純利益	1,662	335	1,327	

TOKYO GAS GROUP

TOKYO GAS

Copyright © TOKYO GAS Co., Ltd. All Rights Reserved.

5

第3四半期の業績は「増収増益」となりました。

売上高は+1,959億円増、セグメント利益は+604億円増の1,397億円となりました。

エネルギー・ソリューションセグメントでは、ガスにおいて工業用・卸供給の減少によりガス販売量は微減でしたが、経済フレームの変動に伴うタイムラグ影響等により利益増となったほか、電力において販売量増加や前年度に発生した一過性の費用の剥落等により、396億円増の1,359億円となりました。

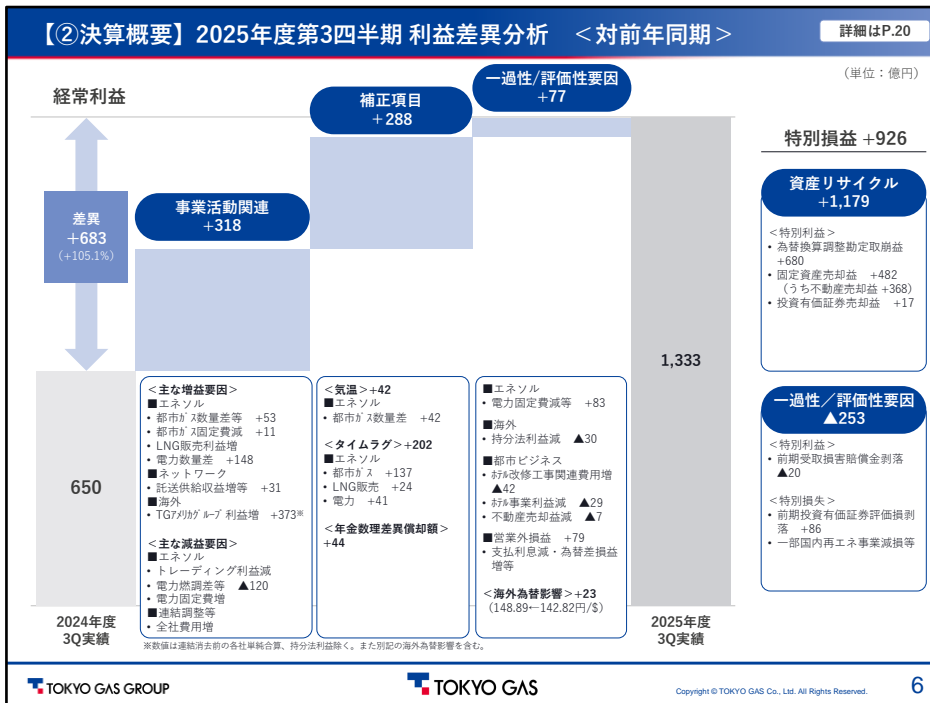
ネットワークセグメントは託送供給収益の増加により、31億円増の▲190億円となりました。

海外セグメントは北米シェールガス事業の市場価格上昇に伴う販売単価上昇により346億円増の483億円となりました。

都市ビジネスセグメントはホテルリノベーションに伴う費用増加により、91億円減の18億円となりました。

特別損益は、第2四半期までに計上した東京ガスオーストラリア社の解散決議に伴う特別利益や北米上流資産等の売却に加えて、今回新たに不動産売却に伴う固定資産売却益の計上等があったものの、一部国内再エネ事業の減損損失等を計上し、895億円となりました。

これにより親会社株主に帰属する当期純利益は、1,327億円増加の1,662億円となりました。



利益の増減を要因別にお示ししております。

【②決算概要】2025年度見通しの修正について

詳細はP.26

- セグメント利益は、対前回で196億円の上修正。北米シェール販売単価増に伴う「海外」の増益や、ガス粗利改善等による「エネルギー・ソリューション」での上振れを見込む。
- 一方、当期純利益は、不動産売却益が上振れるも、国内再エネ事業の一部での減損発生による特別損失の計上により前回見通しから据え置き。

(単位：億円)

	2025年度 見通し	前回見通し (10/29)	増減	%
売上高	28,900	28,390	510	1.8
営業利益	1,850	1,660	190	11.4
セグメント利益（営業利益+持分法損益）	1,876	1,680	196	11.7
エネルギー・ソリューション	1,431	1,329	102	7.7
ネットワーク	5	5	0	0.0
海外	700	590	110	18.6
都市ビジネス	82	107	▲25	▲23.4
経常利益	1,710	1,510	200	13.2
特別損益	922	1,084	▲162	▲14.9
親会社株主に帰属する当期純利益	1,940	1,940	0	0.0

2025年度通期につきましては、セグメント利益は、196億円増の1,876億円と見通しております。

「エネルギー・ソリューション」セグメントはガス粗利の上振れ等により、102億円増の1,431億円と見通しております。

「海外」セグメントでは、為替影響やシェールガス事業において販売単価の上昇による利益増を見込み、110億円増の700億円を見通しております。

「都市ビジネス」セグメントは、セグメント利益に計上される販売用不動産の売却計画見直しにより25億円減の82億円を見込んでおります。

特別損益につきましては、前回1,084億円を見込んでおりましたが、第3四半期で計上しました一部国内再エネ事業の減損損失等を反映し162億円減の922億円を見通しており、親会社株主に帰属する当期純利益は前回見通しから据え置き、1,940億円の着地を見込んでおります。

### 【③セグメント概況】 エネルギー・ソリューション

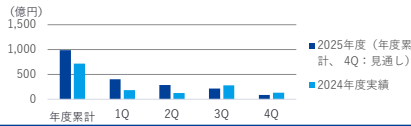
- 実績(対前年)：ガスのタイムラグ影響・気温影響、電力の販売量増および昨年度の一過性費用剥落により、増益。
- 見通し(対前回)：主にガス粗利の改善やコスト低減努力を織り込み、上方修正。 見通しROA 8.9%

(単位：億円)

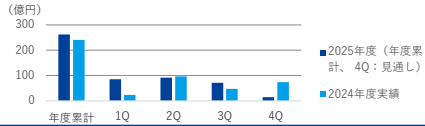
	2025年度		2024年度		増減	%	2025年度		2024年度		増減	%
	3Q実績	3Q実績	見通し	見通し			実績	実績				
売上高	18,090	16,557	25,074	24,660	414	1.7	23,404	23,404	1,670	7.1		
ガス	11,177	11,723	15,597	15,282	315	2.1	16,164	16,164	▲567	▲3.5		
電力	4,838	4,349	6,689	6,612	77	1.2	5,981	5,981	708	11.8		
セグメント利益 (営業利益+持分法損益)	1,359	963	1,431	1,329	102	7.7	1,217	1,217	214	17.6		
ガス	901	581	987	924	63	6.8	715	715	272	37.9		
電力	248	167	262	262	0	0.0	241	241	21	8.4		
減価償却費	—	—	※734	※734	0	▲0.0	705	705	29	4.1		
セグメント資産	—	—	16,090	15,830	260	1.6	15,918	15,918	172	1.1		
合計	—	—	785	908	▲123	▲13.6	785	785	0	▲0.0		
内、成長投資	—	—	508	571	▲63	▲11.2	482	482	26	5.3		
設備投資	—	—	325	373	▲48	▲13.0	323	323	2	0.6		
ガス	—	—	161	183	▲22	▲12.1	186	186	▲25	▲13.6		
電力	—	—	234	234	0	0.0	287	287	▲53	▲18.5		
投資(回収含まず)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
ガス	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
電力	—	—	100	100	0	0.0	246	246	▲146	▲59.1		

※ 長期前払費用償却を含む

#### ■ガス セグメント利益推移



#### ■電力 セグメント利益推移



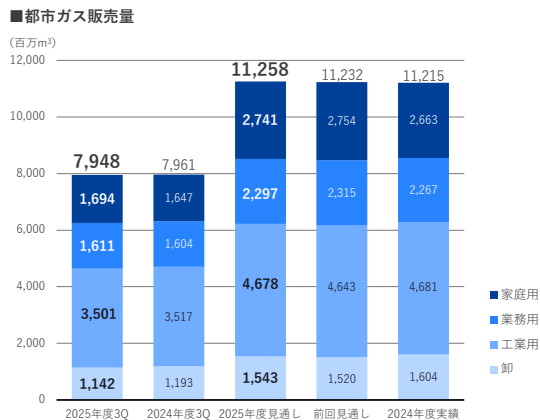
【③セグメント概況】 エネルギー・ソリューション（都市ガス販売量）

詳細はP.23, 32

- 実績(対前年)：3Qまでの低気温影響等により家庭用・業務用で増加の一方で、工業用・卸の減少により微減。
- 見通し(対前回)：発電専用が必要増となった3Q実績を織り込み上方修正。

3Q実績	
対前年同期	▲13百万m <sup>3</sup> (▲0.2%)
うち気温影響	+121百万m <sup>3</sup> (+1.5%)

通期見通し	
対前回見通し	+26百万m <sup>3</sup> (+0.2%)
うち気温影響	▲17百万m <sup>3</sup> (▲0.2%)
対前年度実績	+43百万m <sup>3</sup> (+0.4%)
うち気温影響	+165百万m <sup>3</sup> (+1.5%)



■当社（連結）都市ガス 小売お客さま件数推移（万件）

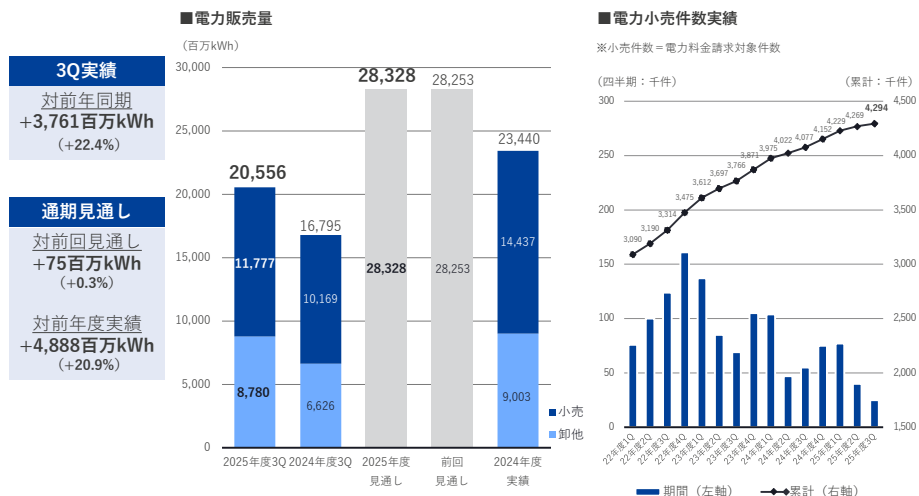
	2017.3	2018.3	2019.3	2020.3	2021.3	2022.3	2023.3	2024.3	2025.3	2025.6	2025.9	2025.12
件数 (増減)	1,026.9 (←)	1,020.9 (▲6.0)	982.1 (▲38.8)	912.9 (▲69.2)	886.3 (▲26.6)	868.8 (▲17.5)	870.1 (+1.3)	878.9 (+8.8)	882.6 (+3.7)	885.9 (+3.3)	885.6 (▲0.3)	887.1 (+1.5)

小売全面自由化 (2017.4)

【③セグメント概況】 エネルギー・ソリューション（電力販売量）

詳細はP.23, 32

- 実績(対前年)：小売の件数増、夏場の高気温により販売量が増加。
- 見通し(対前回)：小売販売量増となった3Q実績を織り込み微増の上方修正。



### 【③セグメント概況】 ネットワーク

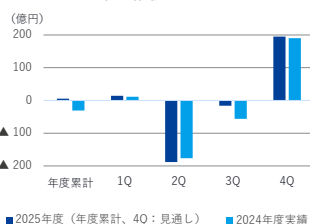
- 実績(対前年)：託送供給収益増による増益。
- 見通し(対前回)：コスト低減に努め、前回見通しを据え置き。 見通しROA 0.1%

(単位：億円)

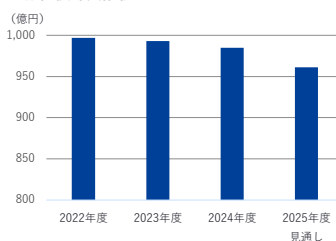
	2025年度	2024年度	増減	%	2025年度	前回	増減	%	2024年度	増減	%
	3Q実績	3Q実績			見通し	見通し			実績		
売上高	2,203	2,163	40	1.9	3,332	3,353	▲21	▲0.6	3,278	54	1.6
セグメント利益 (営業利益+持分法損益)	▲190	▲221	31	—	5	5	0	0.0	▲31	36	—
減価償却費	—	—	—	—	※ 961	※ 961	0	0.0	984	▲23	▲2.4
セグメント資産	—	—	—	—	6,220	6,220	0	0.0	6,373	▲153	▲2.4
設備投資(基盤投資)	—	—	—	—	808	808	0	0.0	862	▲54	▲6.2

※ 長期前払費用償却を含む

■ セグメント利益推移



■ 減価償却費推移



### 【③セグメント概況】海外

- 実績(対前年)：北米シェール販売単価増により増収増益。
- 見通し(対前回)：北米シェール販売単価増・為替が円安方向に進行したことにより、上方修正。
- イーグルフォードの鉱業権に加え、テリービル資産を売却(4Q特別利益計上予定)。今後も資産効率向上を進める。

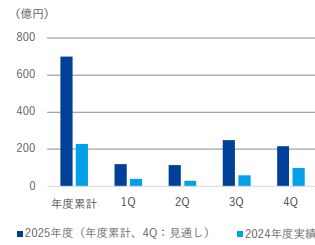
見通しROA 6.0%

(単位：億円)

	2025年度		2024年度		増減	%	2025年度		2024年度		増減	%
	3Q実績	3Q実績	3Q実績	3Q実績			見通し	前回見通し	実績	実績		
売上高	1,683	1,186	497	41.9	2,425	2,268	157	6.9	1,812	613	33.8	
セグメント利益 (営業利益+持分法損益)	483	137	346	252.9	700	590	110	18.6	228	472	206.1	
減価償却費	—	—	—	—	* 900	* 893	7	0.8	845	55	6.5	
セグメント資産	—	—	—	—	11,250	11,240	10	0.1	11,953	▲ 703	▲ 5.9	
設備投資(成長投資)	—	—	—	—	1,373	1,354	19	1.4	1,306	67	5.2	
投融資(成長投資)	—	—	—	—	177	177	0	0.0	58	119	202.1	

※ 長期前払費用償却を含む  
 (参考) 円・ドル為替レート：24年3Q(9月末)実績142.82円、25年2Q見通し150円、25年3Q(9月末)実績148.89円、25年見通し156.54円

#### ■セグメント利益推移



#### ■北米シェールガス事業における参考データ

確認済埋蔵量 (Tcfe) ※1	4.3		
※1 2024年12月末時点	2025年度見通し	前回見通し	2024年度実績
生産量 (Bcfe/日)	1.2	1.2	1.2
操業費用 (\$/mcf) ※2	1.0	1.0	1.0
設備投資 (百万米ドル/年)	870	870	650
※2 操業費用：リース操業費、集積・輸送費、生産/従価税、一般管理費	前回見通し		
想定ヘンリーハブ価格 (\$/MMBtu) ※3	3.2		
ヘッジ割合 (%)	約80		
価格感応度 (EBIT (百万米ドル) ±\$0.1/MMBtu) ※4	±3		
※3 1MMBtu 与 1Mcf ※4 見通し作成時点からの感度			

### 【③セグメント概況】都市ビジネス

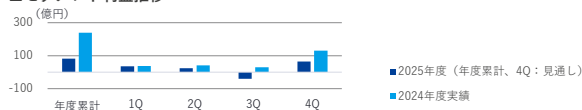
- 実績(対前年)：パークタワーホテル開業遅延（12月9日オープン済）および改装関連費用増に伴い減益。
- 見通し(対前回)：販売用不動産の売却件数減を織り込みセグメント利益は下方修正であるものの、3QにGINZA gCUBEを売却し特別利益を計上したことにより事業利益は上方修正。
- 4Qも販売用不動産売却（セグメント利益計上）により、キャピタルリサイクルを推進。見通しROA 13.2%

(単位：億円)

	2025年度		2024年度		増減	%	2025年度		2024年度		増減	%
	3Q実績	3Q実績	見通し	見通し			実績	実績				
計	430	460	▲30	▲6.4	735	817	▲82	▲10.0	778	▲43	▲5.6	
セグメント売上高	430	439	▲9	▲2.0	604	603	1	0.3	587	17	2.9	
賃貸等	0	20	▲20	—	130	214	▲84	▲39.1	190	▲60	▲31.7	
売却	382	419	▲37	—	474	389	85	21.8	397	77	19.4	
固定資産（不動産）売却	382	471	▲89	72.7	1,123	1,093	30	2.8	798	325	40.7	
(参考) 事業売上高	382	31	351	—	518	490	28	5.8	210	308	148.2	
売却 計	18	109	▲91	▲82.8	82	107	▲25	▲23.4	240	▲158	▲65.9	
セグメント利益	18	102	▲84	▲81.5	21	18	3	20.7	125	▲104	▲82.7	
賃貸等	0	7	▲7	—	60	89	▲29	▲32.3	114	▲54	▲47.3	
売却益	368	8	360	—	365	218	147	67.7	14	351	—	
固定資産（不動産）売却	387	117	270	228.8	447	325	122	37.7	254	193	76.1	
(参考) 事業利益	368	15	353	—	425	307	118	38.7	128	297	231.5	
売却益	—	—	—	—	129	130	▲1	▲1.2	115	14	12.0	
減価償却費	—	—	—	—	3,500	3,510	▲10	▲0.3	3,279	221	6.7	
計	—	—	—	—	2,990	2,990	0	0.0	2,879	111	3.9	
セグメント資産	—	—	—	—	510	520	▲10	▲1.9	400	110	27.5	
賃貸等	—	—	—	—	237	247	▲10	▲4.0	258	▲21	▲8.3	
販売用	—	—	—	—	52	52	0	0.0	76	▲24	▲30.9	
設備投資（成長投資）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
投資（成長投資）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	

※ 長期前払費用償却を含む

■セグメント利益推移



### 【③セグメント概況】都市ビジネス：主要物件開発予定スケジュール

- 25年度中にはGINZA gCUBEをはじめとして、総額500億円程度を売却する見通し。26-28年度中計期間においても、総額700億円以上のキャピタルリサイクルを予定しており、着実に利益・資本効率を向上。
- なお、主要物件の開発スケジュールは下表の通りとなり、都市ビジネス・保有不動産の価値向上に向け開発を推進中。完了後、キャピタルリサイクル方針や市況等と照らし合わせた上で、適時適切に取り扱いを判断。

#### ■キャピタルリサイクルの状況

	実績・計画	備考
25年度不動産売却(見込み)	500億円程度	GINZA gCUBE等
私募リート組み入れ状況(25年3Q時点)	AUM約376億円	主に賃貸住宅物件

#### ■キャピタルリサイクル方針

判断の前提	不動産の経済的価値を中長期的に全ての株主に享受してもらうことを前提に判断
シナジー	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域共生やエネルギー事業との一体性による価値創出</li> <li>地域レジリエンスや安定供給を維持するための重要性</li> <li>全社ポートフォリオ・成長投資に向けた利益・CFの必要性</li> </ul>
個別の経済性	<ul style="list-style-type: none"> <li>一般的な不動産事業に見合うリターンの有無</li> <li>中長期的な価値向上余地</li> </ul>

再掲) 2025年3月26日 持続的な企業価値向上に向けた取組方針

#### (参考) 主要物件の開発スケジュールなど

件名	面積 (上：延べ床、下：敷地)	予定完了年度	用途
田町 <sup>※1</sup>	約152,800㎡ 約28,000㎡	(自由通路工事) 2028年度 ※本体棟竣工済み	オフィス、商業等
新宿パークタワー	約264,100㎡ 約25,000㎡	(大規模改修) 2030年頃	オフィス、商業、ホテル等
呉服橋 <sup>※2</sup>	未定	2029年頃	オフィス、商業等
豊洲 <sup>※3</sup>	未定 約18ha	開業：2016年5月 次期開業：2030年代前半	オフィス、ホテル、住宅、商業等

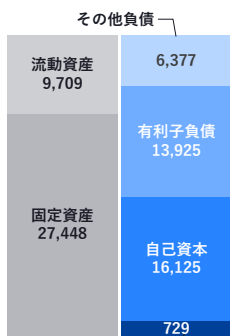
※1 三井不動産㈱・三菱地所㈱との3社共同事業 ※2 東京建物㈱等との4社共同事業 ※3 共同事業者未定。豊洲スマートエネルギーセンター等によるエネルギー供給は開始済み

【④連結貸借対照表の概要】

2025年12月末

(単位: 億円)

総資産 : 37,158

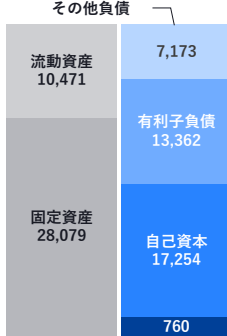


非支配株主持分

2025年3月末

(単位: 億円)

総資産 : 38,550



非支配株主持分

(単位: 億円)

	増減	主な増減要因
総資産	▲ 1,392	流動資産▲762 (その他流動資産▲617、受取手形・売掛金及び契約資産▲452 他) 固定資産▲631 (有形固定資産▲440、無形固定資産▲346、投資その他の資産+155)
自己資本	▲ 1,129	自己株式取得▲1,540、配当金支払▲341、親会社株主に帰属する当期純利益+1,662、為替換算調整勘定▲988 他

【⑤23-25年度中計投資計画 進捗状況】

(単位: 億円)

		23-25年度累計		単年度		
		中計目標	見通し	2025年度 見通し	2024年度 実績	2023年度 実績
投資	成長投資	6,500	8,855	2,583	2,470	3,801
	内脱炭素関連	2,300	1,316	240	371	703
	基盤投資	3,500	3,260	1,086	1,165	1,008
	連結調整等	—	▲ 75	▲ 65	▲ 4	▲ 5
	計 (回収含まず)	10,000	12,040	3,604	3,630	4,804
	計 (回収分含む)	10,000	9,359	3,060	2,424	3,874

# 2

## 2025年度 第3四半期決算詳細 (データ編)

## 【①実績 対 前年同期】 売上・利益等

(+ / ▲は利益に対する影響を示す、単位：億円)

	2025年度3Q実績	2024年度3Q実績	増減	%
売上高	20,396	18,437	1,959	10.6
営業利益	1,382	737	645	87.5
セグメント利益（営業利益+持分法損益）	1,397	793	604	76.0
経常利益	1,333	650	683	105.1
特別損益	895	▲ 31	926	—
親会社株主に帰属する当期純利益	1,662	335	1,327	395.8
気温影響	▲ 33	▲ 75	42	—
タイムラグ影響	282	80	202	—
補正項目	182	45	137	—
（経常ベース）				
LNG販売	34	10	24	—
電力	66	25	41	—
年金数理差異償却額	121	77	44	—

■参考：経済フレーム、気温

	2025年度3Q実績	2024年度3Q実績	増減	%
為替レート（＼/\$）	148.71	152.64	▲ 3.93	▲ 2.6
原油価格（\$/bbl）	72.93	83.67	▲ 10.74	▲ 12.8
平均気温（℃）	20.4	20.7	▲ 0.3	—

■参考：年金（期待運用収益率：2%）

	2025年度3Q
運用利回り	3.81%
※コスト控除後	
期末資産（億円）	2,360

【①実績 対 前年同期】セグメント別 売上高・利益

(単位：億円)

	売上高 <sup>※5</sup>				セグメント利益（営業利益+持分法損益）			
	2025年度 3Q実績	2024年度 3Q実績	増減	%	2025年度 3Q実績	2024年度 3Q実績	増減	%
エネルギー・ソリューション <sup>※1</sup> （持分法損益含む）	18,090	16,557	1,533	9.3	1,359	963	396	41.0
ガス <sup>※2</sup>	11,177	11,723	▲546	▲4.7	901	581	320	55.1
電力	4,838	4,349	489	11.2	248	167	81	48.3
ネットワーク	2,203	2,163	40	1.9	▲190	▲221	31	—
海外	1,683	1,186	497	41.9	483	137	346	252.9
（持分法損益）	—	—	—	—	8	38	▲30	▲78.2
都市ビジネス （持分法損益含む）	430	460	▲30	▲6.4	18	109	▲91	▲82.8
売却 <sup>※3</sup>	—	20	▲20	—	—	7	▲7	—
調整額 <sup>※4</sup>	▲2,011	▲1,929	▲82	—	▲274	▲194	▲80	—
セグメント合計額	20,396	18,437	1,959	10.6	1,397	793	604	76.0
（持分法損益）	—	—	—	—	14	56	▲42	▲74.3

※1 「都市ガス」「LNG販売」「トレーディング」「電力」「エンジニアリングソリューション」等を含む

※2 「都市ガス」「LNG販売」「トレーディング」を含む

※3 営業外・特別損益に計上の固定資産（不動産）売却額・売却損益を含む金額はP.13を参照

※4 セグメント利益の「調整額」の主なものは、各セグメントに配分していない全社費用

※5 セグメント別の売上高には事業間の内部取引を含む

【①実績 対 前年同期】 経常利益分析

(単位：億円)

		事業活動関連	補正項目	一過性/評価性要因
2025年度 3Q 1,333  差異 +683 (+105.1%)  2024年度 3Q 650	セグメント利益 +604 (+76.0%) 1,397-793	●ガス +320 >都市ガス粗利増 +232 ・数量差等 (気温影響以外) +53 (売上高) ▲366: 数量差等+46、単価差▲412 (原材料費等) +599: フレーム影響による調達費等減 (為替+101、油価+270) >都市ガス固定費減 +11 >LNG販売利益増 >トレーディング利益減 (会計処理影響等)	・数量差 (気温影響) +42 ・タイムラグ影響 +137 ・タイムラグ影響 +24	
	エネルギー・ソリューション +396 (+41.0%) 1,359-963	●電力 +81 >電力粗利増 +68 ・数量差 +148 (小売・卸の販売量増等) ・単価差 (燃調期ずれ以外) ▲120 (売上高) +480: 小売+224 (数量差+340、単価差▲116) 卸他+257 (数量差+415、単価差▲158) (調達費) ▲412: 数量差▲607、単価差+195 >固定費増等 ・託送供給収益増等 +31	・燃調期ずれ +41	・固定費減等 +83
	ネットワーク +31 (-) ▲190-▲221	・TGアメリカグループ利益増 +373※ (517-144: 北米シェールガス事業のガス価格上昇およびヘッジ影響に伴う販売単価増等) ※数値は連結済以前の各社単独合算、持分法利益除く。また別記の海外為替影響を含む。		・持分法利益減 ▲30 (トレーディング事業等) ・海外為替影響 +23 (148.89-142.82円/\$)
	海外 +346 (+252.9%) 483-137			・好修改修工事関連費用 ▲42 ・好修事業利益減 ▲29 ・不動産売却益減 ▲7 等
	都市ビジネス ▲91 (▲82.8%) 18-109			
	連結調整等 ▲80	・全社費用増		
	営業外損益 +79 ※持分法損益除く			・支払利息減 +61 ・為替差損益増 +29 等

※符号は利益に対する影響を示す

## 【①実績 対 前年同期】資産、キャッシュ・フロー等

(単位：億円)

	2025年度3Q実績 (2025年12月末)	2024年度実績 (2025年3月末)	増減	%
総資産	37,158	38,550	▲ 1,392	▲ 3.6
自己資本	16,125	17,254	▲ 1,129	▲ 6.5
自己資本比率	43.4%	44.8%	▲ 1.4%	—
ハイブリッド社債・ローン考慮後	44.5%	45.8%	▲ 1.3%	—
有利子負債残高	13,925	13,362	563	4.2
(内) ハイブリッド社債・ローン	833	833	—	—

(単位：億円)

	2025年度3Q実績	2024年度3Q実績	増減	%
親会社株主に帰属する当期純利益	1,662	335	1,327	395.8
減価償却費 <sup>※1,2</sup>	2,001	1,909	92	4.8
営業キャッシュ・フロー <sup>※3</sup>	3,663	2,245	1,418	63.2
設備投資 <sup>※1</sup>	2,075	2,155	▲ 80	▲ 3.7
投融资 (相殺後)	156	▲ 758	914	—

※1 設備投資・減価償却費は内部取引相殺後

※2 減価償却費には長期前払費用償却を含む

※3 営業キャッシュ・フローは連結キャッシュ・フロー計算書値ではなく「親会社株主に帰属する当期純利益+減価償却費」と定義した簡便法で算定

【①実績 対 前年同期】 各種財務指標

		2025年度3Q実績	2024年度3Q実績	増減	%
総資本回転率 <sup>※1</sup>	(回転)	0.54	0.47	0.07	—
1株当たり当期純利益	(円/株)	474.54	85.96	388.58	452.0
1株当たり純資産 <sup>※2</sup>	(円/株)	4,743.47	4,669.38	74.09	1.6

※1 総資産・自己資本は期中平均値で算定  
 ※2 B/S項目の前年同期は、前期末(2025年3月末) 数値を表示

【①実績 対 前年同期】販売量・件数

	2025年度3Q実績	2024年度3Q実績	増減	%
ガス販売量 (百万m <sup>3</sup> )	11,316	11,248	68	0.6
都市ガス販売量	7,948	7,961	▲13	▲0.2
家庭用	1,694	1,647	47	2.8
業務用	1,611	1,604	7	0.5
工業用	3,501	3,517	▲16	▲0.4
一般工業用	2,074	2,131	▲57	▲2.7
発電専用	1,427	1,386	41	3.0
卸	1,142	1,193	▲51	▲4.3
LNG販売量 (千t)	1,428	1,237	191	15.4
LNG販売量 (百万m <sup>3</sup> 換算)	1,785	1,546	239	15.4
トーリングによるガス自家使用量 (百万m <sup>3</sup> )	1,584	1,740	▲156	▲9.0
取付メーター数 (千件) ※	12,653	12,525	128	1.0

※ 導電事業者としてのメーター取付数

■ 家庭用 +47百万m <sup>3</sup> (+2.8%)	■ 業務用 +7百万m <sup>3</sup> (+0.5%)	■ 卸 ▲51百万m <sup>3</sup> (▲4.3%)
気温要因 +77百万m <sup>3</sup>	気温要因 +36百万m <sup>3</sup>	気温要因 +8百万m <sup>3</sup>
日数影響 ▲7百万m <sup>3</sup>	日数影響 ▲15百万m <sup>3</sup>	日数影響 ▲59百万m <sup>3</sup>
お客さま件数 +4百万m <sup>3</sup>	お客さま件数 +17百万m <sup>3</sup>	その他 卸供給先の需要減等
その他 ▲27百万m <sup>3</sup>	その他 ▲31百万m <sup>3</sup>	

電力販売量 (百万kWh)	2025年度3Q実績	2024年度3Q実績	増減	%
小売	11,777	10,169	1,608	15.8
卸他	8,780	6,626	2,154	32.5

## 【①実績 対 前年同期】ガス粗利分析

(単位：億円)

	2025年度3Q実績	2024年度3Q実績	増減	%
ガス等売上	8,419	8,785	▲ 366	▲ 4.2
ガス原材料費	5,208	5,807	▲ 599	▲ 10.3
ガス粗利	3,210	2,978	▲ 232	7.8

↓

数量差等	95
気温影響	42
その他	53
タイムラグ影響	137

【①実績 対 前年同期】 主要連結子会社実績

(単位：億円)

社名		2025年度3Q実績	2024年度3Q実績	増減	%
売上高	東京ガス	15,008	16,311	▲ 1,303	▲ 8.0
	東京ガスエンジニアリングソリューションズグループ <sup>※1</sup>	1,748	1,622	126	7.8
	TGアメリカグループ <sup>※1</sup>	1,703	1,182	521	44.0
	その他連結子会社	10,627	7,264	3,363	46.3
	連結子会社計	14,080	10,069	4,011	39.8

社名		2025年度3Q実績	2024年度3Q実績	増減	%
営業利益	東京ガス	611	324	287	88.7
	東京ガスエンジニアリングソリューションズグループ <sup>※1</sup>	178	151	27	17.8
	TGアメリカグループ <sup>※1,2</sup>	514	142	372	261.3
	その他連結子会社	▲ 22	54	▲ 76	-
	連結子会社計	671	348	323	92.5

※1 数値は連結消去前の各社単純合算  
 ※2 持分法損益含む

【②見通し 対 前回見通し / 対 前年度】売上・利益等

(単位：億円)

	2025年度見通し	前回見通し	増減	%	2024年度実績	増減	%
売上高	28,900	28,390	510	1.8	26,368	2,532	9.6
営業利益	1,850	1,660	190	11.4	1,330	520	39.0
セグメント利益 (営業利益+持分法損益)	1,876	1,680	196	11.7	1,386	490	35.3
経常利益	1,710	1,510	200	13.2	1,135	575	50.5
特別損益	922	1,084	▲162	▲14.9	▲73	995	—
親会社株主に帰属する当期純利益	1,940	1,940	0	0.0	741	1,199	161.5
気温影響	▲23	▲12	▲11	—	▲120	97	—
タイムラグ影響	213	333	▲120	—	101	112	—
補正項目 (経常ベース)							
都市ガス	138	227	▲89	—	73	65	—
LNG販売	34	39	▲5	—	8	26	—
電力	41	67	▲26	—	20	21	—
年金数理差異償却額	161	161	0	—	103	58	—

■参考：経済フレーム、気温

	2025年度見通し	前回見通し	増減	%	2024年度実績	増減	%
為替レート (Y/\$)	151.54	148.01	3.52	2.4	152.62	▲1.08	▲0.7
原油価格 (\$/bbl)	71.25	74.34	▲3.08	▲4.1	82.41	▲11.16	▲13.5
平均気温 (°C)	17.2	17.2	0.0	—	17.6	▲0.4	—

■参考：年金 (期待運用収益率：2%)

	2024年度	2023年度	2022年度
運用利回り	0.01%	2.21%	▲1.90%
※コスト控除後			
年金分	1.94%	1.15%	0.81%
割引率	1.35%	0.63%	0.37%
一時金分			
期末資産 (億円)	2,330	2,400	2,430

## 【②見通し 対 前回見通し/対 前年度】セグメント別 売上高・利益

### 対前回見通し

(単位：億円)

	売上高 <sup>※1</sup>				セグメント利益 (営業利益 + 持分法損益)			
	2025年度見通し	前回見通し	増減	%	2025年度見通し	前回見通し	増減	%
エネルギー・ソリューション (持分法損益含む) <sup>※1</sup>	25,074	24,660	414	1.7	1,431	1,329	102	7.7
ガス <sup>※2</sup>	15,597	15,282	315	2.1	987	924	63	6.8
電力	6,689	6,612	77	1.2	262	262	0	0.0
ネットワーク	3,332	3,353	▲21	▲0.6	5	5	0	0.0
海外	2,425	2,268	157	6.9	700	590	110	18.6
(持分法損益)	—	—	—	—	11	12	▲1	▲8.3
都市ビジネス (持分法損益含む) <sup>※3</sup>	735	817	▲82	▲10.0	82	107	▲25	▲23.4
売却 <sup>※5</sup>	130	214	▲84	▲39.1	60	89	▲29	▲32.3
調整額 <sup>※4</sup>	▲2,666	▲2,708	42	—	▲342	▲351	9	—
セグメント合計額	28,900	28,390	510	1.8	1,876	1,680	196	11.7
(持分法損益)	—	—	—	—	21	22	▲1	▲4.5

### 対前年度

(単位：億円)

	売上高 <sup>※1</sup>				セグメント利益 (営業利益 + 持分法損益)			
	2025年度見通し	2024年度実績	増減	%	2025年度見通し	2024年度実績	増減	%
エネルギー・ソリューション (持分法損益含む) <sup>※1</sup>	25,074	23,404	1,670	7.1	1,431	1,217	214	17.6
ガス <sup>※2</sup>	15,597	16,164	▲567	▲3.5	987	715	272	37.9
電力	6,689	5,981	708	11.8	262	241	21	8.4
ネットワーク	3,332	3,278	54	1.6	5	▲31	36	—
海外	2,425	1,812	613	33.8	700	228	472	206.1
(持分法損益)	—	—	—	—	11	39	▲28	▲72.0
都市ビジネス (持分法損益含む) <sup>※3</sup>	735	778	▲43	▲5.6	82	240	▲158	▲65.9
売却 <sup>※5</sup>	130	190	▲60	▲31.7	60	114	▲54	▲47.3
調整額 <sup>※4</sup>	▲2,666	▲2,905	239	—	▲342	▲268	▲74	—
セグメント合計額	28,900	26,368	2,532	9.6	1,876	1,386	490	35.3
(持分法損益)	—	—	—	—	21	55	▲34	▲62.0

※1 「都市ガス」「LNG販売」「トレーディング」「電力」「エンジニアリングソリューション」等を含む

※2 「都市ガス」「LNG販売」「トレーディング」を含む

※3 営業外・特別損益に計上の固定資産(不動産)売却額・売却損益を含む金額はP.13を参照

※4 セグメント利益の「調整額」の主なものは、各セグメントに配分していない全社費用

※5 セグメント別の売上高には事業間の内部取引を含む

【②見通し 対 前回見通し / 対 前年度】経常利益分析

対前回見通し

(単位：億円)



【②見通し対前回見通し/対前年度】経常利益分析

対前年度

(単位：億円)

対前年度

2025年度  
(見通し)  
1,710

差異  
+575  
(+50.5%)

2024年度  
(実績)  
1,135

セグメント利益  
+490  
(+35.3%)  
1,876→1,386

エネルギー・ソリューション  
+214  
(+17.6%)  
1,431→1,217

ネットワーク  
+36  
(-)  
5→▲31

海外  
+472  
(+206.1%)  
700→228

都市ビジネス  
▲158  
(▲65.9%)  
82→240

連結調整等  
▲74

営業外損益 +85  
※持分法損益除く

- ガス +272 :
  - > 都市ガス粗利増 +158 :
    - ・ 数量差等 +93 (うち、気温影響+97)、タイムラグ影響+65 (売上高) ▲559 : 原料費調整制度による単価減等 (原材料費等)+717 : プレーム影響による調達費減(為替▲22、油価+387)
  - > 都市ガス固定費増 ▲11
  - > LNG販売利益増 等
- 電力 +21 :
  - > 電力粗利増 +8 :
    - ・ 数量差 +247、単価差 ▲240 (燃調期ずれ+21等) (売上高) +527 :
      - 小売 +124 (数量差+386、単価差▲262)
      - 卸他 +403 (数量差+679、単価差▲276)
    - (調達費) ▲520 :
      - 数量差 ▲817、単価差 +297
  - > 固定費減・その他収支影響等 +13
- 託送供給収益増 等
- TGアメリカグループ利益増 +515\* (767←252 : 北米シェールガス事業のガス価格上昇に伴う販売単価増等)
- 持分法利益減 ▲28 等  
※数値は連結消去前の各社単純合算、持分法利益除く
- 不動産売却益減、ホテル改修関連費用増 等
- 支払利息減、受取利息減 等

※符号は利益に対する影響を示す

【②見通し対前回見通し/対前年度】資産、キャッシュ・フロー等

(単位：億円)

	2025年度見通し	前回見通し	増減	%	2024年度実績	増減	%
総資産	37,670	36,550	1,120	3.1	38,550	▲880	▲2.3
自己資本	16,640	15,720	920	5.9	17,254	▲614	▲3.6
自己資本比率	44.2%	43.0%	1.2%	—	44.8%	▲0.6%	—
	ハイブリッド社債・ローン考慮後	45.3%	44.1%	1.2%	—	45.8%	▲0.5%
有利子負債残高	12,480	12,780	▲300	▲2.3	13,362	▲882	▲6.6
	(内) ハイブリッド社債・ローン	833	833	0	—	833	0
D/Eレシオ	0.75	0.81	▲0.06	—	0.77	▲0.02	—
	ハイブリッド社債・ローン考慮後	0.71	0.77	▲0.06	—	0.73	▲0.02

(単位：億円)

	2025年度見通し	前回見通し	増減	%	2024年度実績	増減	%
親会社株主に帰属する当期純利益	1,940	1,940	0	0.0	741	1,199	161.8
減価償却費 <sup>※2</sup>	2,670	2,670	0	0.0	2,682	▲12	▲0.4
営業キャッシュ・フロー <sup>※3</sup>	4,610	4,610	0	0.0	3,424	1,186	34.6
設備投資 <sup>※1</sup>	3,140	3,260	▲120	▲3.7	3,207	▲67	▲2.1
投融資(相殺後)	63	401	▲338	▲84.3	▲751	814	—

※1 設備投資・減価償却費は内部取引相殺後

※2 減価償却費には長期前払費用償却を含む

※3 営業キャッシュ・フローは連結キャッシュ・フロー計算書値ではなく「親会社株主に帰属する当期純利益+減価償却費」と定義した簡便法で算定

【②見通し 対 前回見通し / 対 前年度】各種財務指標

		2025年度見通し	前回見通し	増減	%	2024年度実績	増減	%
総資本回転率 <sup>※1</sup>	(回転)	0.76	0.76	▲0.00	—	0.68	0.08	—
ROA <sup>※1</sup>	(%)	5.1%	5.2%	▲0.1%	—	1.9%	3.2%	—
ROE <sup>※1</sup>	(%)	11.4%	11.8%	▲0.4%	—	4.3%	7.1%	—
WACC	(%)	3.5%	3.5%	0.0%	—	3.2%	0.3%	—
1株当たり当期純利益	(円/株)	560.15	561.55	▲1.40	▲0.3	192.22	367.93	191.4
1株当たり純資産 <sup>※1</sup>	(円/株)	5,003.28	4,770.06	233.22	4.9	4,669.38	333.90	7.2
総還元性向 <sup>※2,3,4</sup>		—	—	—	—	202.5%	—	—

※1 総資産・自己資本は期中平均値で算定

※2 n年度総還元性向 = ( (n年度の年間配当金総額) + (n+1年度の自己株式取得額) ) ÷ (n年度連結当期純利益)

※3 資本政策として行った自己株式取得を除いた総還元性向は2024年度40.7%

※4 2025年度見通しについては、資本政策として行うものは除く

【②見通し 対 前回見通し / 対 前年度】販売量・件数

	2025年度見通し	前回見通し	増減	%	2024年度実績	増減	%
ガス販売量 (百万m <sup>3</sup> )	15,852	15,962	▲ 110	▲ 0.7	15,686	166	1.1
都市ガス販売量	11,258	11,232	26	0.2	11,215	43	0.4
家庭用	2,741	2,754	▲ 13	▲ 0.5	2,663	78	2.9
業務用	2,297	2,315	▲ 18	▲ 0.8	2,267	30	1.3
工業用	4,678	4,643	35	0.7	4,681	▲ 3	▲ 0.1
一般工業用	2,816	2,908	▲ 92	▲ 3.2	2,860	▲ 44	▲ 1.5
発電専用	1,862	1,735	127	7.3	1,821	41	2.3
卸	1,543	1,520	23	1.5	1,604	▲ 61	▲ 3.8
LNG販売量 (千t)	1,828	1,824	4	0.2	1,696	132	7.8
LNG販売量 (百万m <sup>3</sup> 換算)	2,285	2,280	5	0.2	2,121	164	7.8
トーリングによるガス自家使用量 (百万m <sup>3</sup> )	2,309	2,450	▲ 141	▲ 5.8	2,350	▲ 41	▲ 1.8
取り付けメーター数 (千件) ※	12,693	12,691	2	0.0	12,564	129	1.0
※ 導管事業者としてのメーター取付数							
電力販売量 (百万kWh)	28,328	28,253	75	0.3	23,440	4,888	20.9
小売	—	—	—	—	14,437	—	—
卸他	—	—	—	—	9,003	—	—

## 【②見通し 対 前回見通し／対 前年度】ガス粗利分析

(単位：億円)

	2025年度見通し	前回見通し	増減	%	2024年度実績	増減	%
ガス等売上	12,003	11,922	81	0.7	12,562	▲ 559	▲ 4.4
ガス原材料費	7,518	7,459	59	0.8	8,235	▲ 717	▲ 8.7
ガス粗利	4,485	4,463	22	0.5	4,327	158	3.7

↓

数量差等	111
気温影響	▲ 11
その他	122
タイムラグ影響	▲ 89

↓

数量差等	93
気温影響	97
その他	▲ 4
タイムラグ影響	65

【②見通し 対 前回見通し / 対 前年度】主要連結子会社実績

(単位：億円)

社名		2025年度見通し	前回見通し	増減	%	2024年度実績	増減	%
売上高	東京ガスエンジニアリングソリューションズグループ <sup>*1</sup>	2,361	2,339	22	0.9	2,263	98	4.3
	TGアメリカグループ <sup>*1</sup>	2,428	2,273	155	6.8	1,806	622	34.4
	その他連結子会社	14,322	13,574	748	5.5	10,316	4,006	38.8
	連結子会社計	19,112	18,186	926	5.1	14,386	4,726	32.9

社名		2025年度見通し	前回見通し	増減	%	2024年度実績	増減	%
営業利益	東京ガスエンジニアリングソリューションズグループ <sup>*1</sup>	178	170	8	4.7	178	0	0.0
	TGアメリカグループ <sup>*1,2</sup>	762	643	119	18.5	233	529	227.0
	その他連結子会社	165	164	1	0.6	531	▲366	▲68.9
	連結子会社計	1,106	979	127	13.0	943	163	17.3

<sup>\*1</sup> 数値は連結済去前の各社単純合算  
<sup>\*2</sup> 持分法損益含む

# 3

参考

## 原油価格・為替レート変動の粗利影響感度（都市ガス）

### 原油価格JCCが\$1/bbl上昇する場合

（単位：億円）

		収支影響時期	
		第4四半期	
変動時期	第4四半期	0	（売上高0、原料0）

### 円ドルレートが¥1/\$円安になる場合

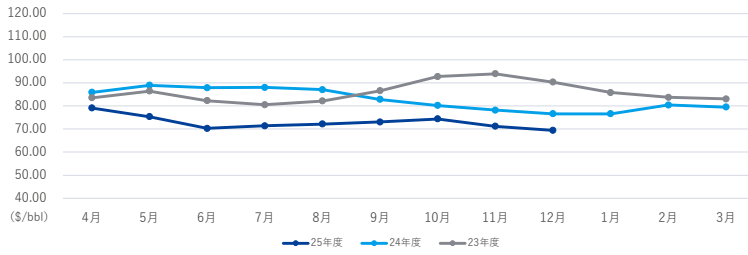
（単位：億円）

		収支影響時期	
		第4四半期	
変動時期	第4四半期	▲ 8	（売上高2、原料▲10）

※第4四半期適用経済フレーム 原油価格：約66\$/bbl 為替：160円/\$

## 原油価格・為替レート

### 原油価格 (JCC)



### 為替レート

